



こうだ邦子通信

自由民主党 埼玉県ふるさと振興支部
支部長・前参議院議員

行田 邦子

Vol.130



令和5年新春号

発行：行和会 〒367-0042 埼玉県本庄市けや木 1-26-18 STビル 2F TEL.0495-37-3476/048-627-1867 FAX.048-627-1867

新しい年を迎えて

謹んで初春のご挨拶を申し上げます。日頃からの皆さまのご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

一昨年10月に自由民主党埼玉県連合会の下に「埼玉県ふるさと振興支部」が新たに設立され、私が支部長に就任いたしました。戦後の焼け野原からの再出発が果たせたのも、皆さまの叱咤激励とお支えがあつてこそと、あらためて感謝いたしております。

政治を志した原点

支部長に就任し、埼玉県内をあちこち回らせて頂いていると、地域の課題や、生活での困りごとなど、実に多くの方のお声をお聞きます。また、こども食堂の運営や、ヤングケアラー支援、独居老人の見守りなどの支援活動に触れる機会も頂きます。国会議員の時にはじっくりとお話が出来なかつたと痛感しています。現場で声をお聞きし、自らが汗をかき、政治の力で課題を解決し、より良い社会にしていきたい。私が政治を志した原点を、今、思い返しています。

留学生に日本社会を教える



新たな経験もしています。月に3日程度ですが、外国人留学生に日本社会について教える機会を頂いています。ベトナム、バングラデシュ、スリランカ、ミャンマー、中国など、自国を離れてチャレンジしている彼ら彼女らに教えることによって、私自身が沢山の気づきを得ています。数ある先進国の中から日本を選んだ彼ら彼女らが、「日本に来てよかった、日本はすごい国だ」と思ってもらえるよう努めています。日本の現状と未来については、明るい話ばかりではありません。日本の人口減少について説明した時などは、たちまち質問攻めにあつてしまいました。

人口減少という静かなる有事



2021年の日本の総人口は、1億2,550万2千人。前年比64万4千人(-0.51%)の減少で、1950年以降過去最大の減少幅となりました。1年間でおおよそ島根県一つ分の人口が減ったこととなります。日本の総人口は2008年をピークに減少に転じ、このままでは下り坂を転げ落ちるように減少が加速化していきます。

美しき国土や日本の伝統文化は、次世代がいてこそ守り受け継がれるものです。昨年来、国力としての防衛力強化について議論されていますが、守るべき国民の数そのものが減り、国力としての人口が減り続ける現状もまた、我が国が直面している危機と言えます。

子どもを持ちたいと思うすべての親世代が安心して産み育て、子どもたちが健やかに成長する日本社会を実現するために、ただちに打開策を講じなければなりません。新設される「こども家庭庁」の役割も重要です。人口減少という静かなる有事には、国が総力をあげて取り組むべきであり、政治にしか出来ないことがあると確信しています。

「隅々まで幸せにしたい」との変わらぬ思いを胸に、政治の場で皆さまのために働かせて頂くことを願いながら、新しい年を迎えました。皆さまのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

前参議院議員 こうだ邦子